

社会を明るくする運動
講演会の実施

社会を明るくする運動の一環として講演会が、福島中学校体育館で、松前地区保護司会福島支部の保護司の皆さんにご協力をいただき、7月10日（金）に行われました。

講演会では保護司の方からの挨拶のあと、用意していただいたビデオを全校生徒で鑑賞しました。

ビデオは、家族からの愛に飢えて、グレてしまった少女が周りの人たちの愛で少しずつ更生していくといった話でしたが、約30分間全員が集中してスクリーンを見つめていました。

その後、ビデオを見ての感想を全校生徒に書いてもらい充実した講演となりました。



今年も玄関前を多くの花たちが彩っています

今年度もPTA事業部を中心に、玄関前を彩る花のプランター作りが7月3日（金）に本校玄関前で行われました。当日は、7名のお母様方にご協力いただき、マリーゴールドを中心とした約190個の花をプランターに植え替えました。

また、花は今年度も、七飯町の大沼学園さんから福島中学校の生徒のためにと、ご提供いただきました。

きれいに咲いている花は朝夕、子ども達の目を楽しませ、心穏やかにしてくれています。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございます。

地域の皆さんも是非、玄関前のプランターの花を見に福島中学校へお立ち寄り下さい。



販売実習
札幌福島会にて

6月20日（土）、福島町出身者が集う「札幌福島会」が札幌のホテルで行われ、本校の生徒4名が福島町の特産品を販売してきました。

この事業は、本校商業科の特色を生かし、生徒に販売実習を経験させる良い機会として、福島町「ふるさと応援基金」のご支援をいただき実施している事業です。生徒達は緊張しながらも、来場者の温かい励ましに支えられ、無事販売実習を終えることができました。

9月には、函館のイトーヨーカドーで行われる「道南物産フェア」と札幌で行われる「商業教育フェア」、10月にはカントリーフェスティバルで販売実習を行う予定です。



薬物乱用防止教室
違法薬物に近づかないために

7月3日（金）、薬物が身体や精神に与える悪影響を知識として身に付けさせるとともに、近年、若者の間に広まりつつある様々な違法薬物の誘惑を自ら拒否できる力を養うことを目的として、薬物乱用防止教室を実施しました。

当日は、松前警察署生活安全課の方を講師として、違法薬物が身体に与える健康被害や生活上生じる影響の他、違法薬物が身近なところまで迫っている例が示され、薬物に対する怖さと正しい心構えを身に付けることができました。

最後に、生徒を代表し、生徒会副会長の木村翔一朗君が謝辞を述べて終了しました。



校外清掃
町への感謝をこめて

7月14日（火）、夏の観光シーズンを前に、全校生徒による校外清掃を行いました。

今回は、学校祭で踊りパレードを披露するコースを中心に、1年生は役場・道の駅方面、2年生は青函トンネル記念館・セイコーマート方面、3年生は小中学校・海峽横綱ビーチ方面を約1時間かけ、ゴミ拾いに汗を流しました。

今回の清掃に限らず、常に美化意識を持ち、きれいな町づくり貢献したいと思えます。

